

京都っておもしろい町です

なあ。

町の真ん中に、御所がどんと陣取っている。

でも武士が建てた城と比べ

てみてください。城は堀で四方を囲み、高い城壁の上に向

層もの居を構えているわろ。

「入れるものなら入ってみ

い」と言わなければかり。近ごろ

うまんなに、右と左の玉が

上から飛んできた。

思えば御所の垣根の低いこ

と。「天皇はん、今日ははん

のかいな」と、ひよいと響け

そうやもんな。

これは、千年にわたって培

ってきた権力との共存と違ひ

ますか。

早川一光

聞き書き

第5回

なかつた

5

聞き書き

早川一光

聞き書き

聞き書き

生きている限り虹を追いかけてたい

に教育が必要」と民衆が動い

たんや。

京都人が、いかに革新的な

気質を持ち合わせているか

が、よくわかりますな。

戦後の混乱期に、佳良が自

分たちの医業をつらつとし

や。虹に向かって走ると、怒

た西陣の運動も、この京都人

の気質が根柢にあつたから

るなあ。

僕は、この京都から発信し

たいことがある。

患者さんの臓器だけを診る

のではなく、環境、暮らしの

なから診るといふ医業。物

ますか？ 満足する作品を永

速に追いかけてはる。

学者かつてそうやと思つ。

「わかん、わかん」と言

いながら、一生研究を続けて

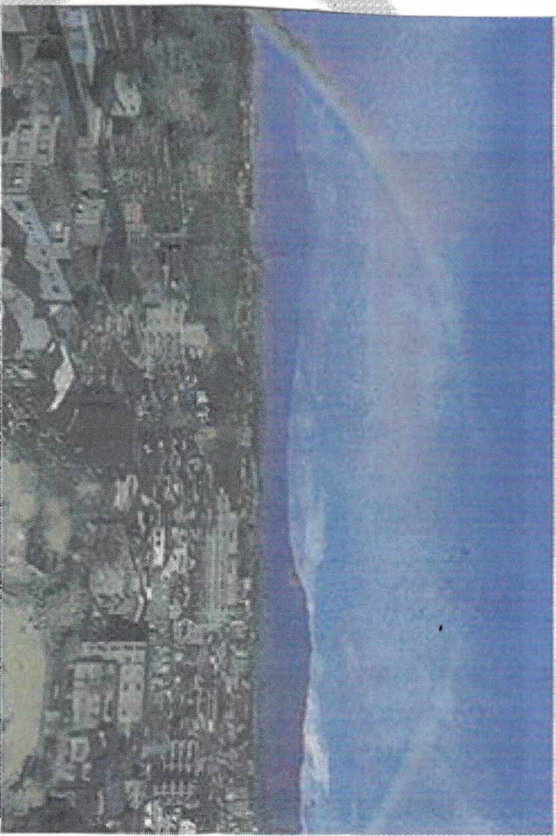
いる。

それでも、少しでも近づく

たくて。

これが、今の僕です。

聞き書き・フリーライター早川一光



京都の空にかかった虹＝撮影・松村和彦